

- 問1 群馬県で発見され、日本にも旧石器時代が存在したことを証明した遺跡を何という？
- 問2 モヘンジョ・ダロが流域に位置する、古代文明を支えた川を何という？
- 問3 旧石器時代の遺跡として重要な岩宿遺跡がある県はどこ？
- 問4 メソポタミア文明において、月の満ち欠けに基づいてつくられた暦を何という？
- 問5 紀元前5世紀頃のアテネで、成人男性の市民が直接政治に参加した体制を何という？
- 問6 古代エジプト文明で用いられ、物の形をかたどって作られた絵のような文字を何という？
- 問7 メソポタミア文明で使われた楔形文字を刻み込むために使用された、やわらかい素材を何という？
- 問8 エジプト文明で使用されていた象形文字のことを何という？
- 問9 メソポタミア文明で、粘土板に葦（あし）の茎を押し付けて刻んだ文字を何という？
- 問10 群馬県で発見された、日本に旧石器時代から人類が住んでいたことを証明した遺跡を何という？
- 問11 黄河流域で発展した中国文明において、祭祀などの目的でつくられた金属製の道具を何という？
- 問12 インダス川流域に位置する、計画的に建設された古代文明の代表的な都市遺跡を何という？
- 問13 マチュピチュの遺跡において、接着剤を使わずに石を積み上げる高度な建築技術を何という？
- 問14 ムハンマドが生まれ、イスラム教を広める拠点となった、現在のサウジアラビアにある都市を何という？
- 問15 古代の都市国家において、市民が直接参加して政治を行うしくみを何という？
- 問16 古代アテネで、市民全員が参加して国政の重要事項を決定した会議を何という？
- 問17 古代ギリシアの高度な政治や文化を、労働力として支えていた社会的な仕組みを何という？
- 問18 旧石器時代の人々が、石を打ち砕いて作った狩りや採集のための道具を何という？
- 問19 孔子が理想的な政治を説いて回った、中国の争いが絶えなかった時代を何という？
- 問20 メソポタミア文明において、粘土板に刻まれるために発明された文字を何という？
- 問21 チグリス川とともにメソポタミア文明が栄えた川の名前を何という？
- 問22 ローマ帝国において、平和と繁栄が続いた時代を何という？
- 問23 チグリス川とユーフラテス川の流域で発達した、世界最古といわれる文明を何という？

## 答え合わせ・解説

問1	答え 岩宿遺跡	岩宿遺跡は、相沢忠洋氏によって発見されました。この遺跡から打製石器が発見されたことで、日本列島にも旧石器時代という極めて古い時期から人類が居住していたことが科学的に証明されました。
問2	答え インダス川	紀元前2500年頃、この川の流域にハラッパーやモヘンジョ・ダロといった計画的な都市が建設されました。当時の他の文明と比べても、特に衛生設備が整った都市計画がなされていたことが遺跡からわかっています。
問3	答え 群馬県	1946年、現在の群馬県みどり市付近で、偶然にも地層から打製石器が発見されました。これにより、日本列島の旧石器文化が学問的に認められるきっかけとなりました。この地は、日本の人類の起源を探る歴史の出発点として位置付けられています。
問4	答え 太陰暦	月の満ち欠けの周期を約29.5日とし、それを12回繰り返して1年とする太陰暦がつくられました。また、60進法を用いた数や時間の単位など、現代の私たちの生活にもつながる数学的知識がこの時代に発展しました。
問5	答え 民主政	成人男性の市民全員が、民会に参加して重要な方針を決定する直接民主政が行われました。くじ引きで役人を選ぶなど、市民が平等に公職に就ける工夫がなされました。ただし、奴隷や女性、外国人には参政権がありませんでした。
問6	答え ヒエログリフ	ヒエログリフは、鳥や人などの形をそのまま写した文字で、神殿の壁や石碑に多く刻まれました。「聖刻文字」とも呼ばれ、特定の神官や書記によって使用される特別なものでした。
問7	答え 粘土板	この地域で豊富にとれる粘土を平らな板状にし、まだ柔らかいうちに葦（あし）の茎を削ったペンで文字を刻みました。乾燥または焼成することで硬くなり、長期間保存が可能な記録媒体として、行政や商業の取引記録などに広く活用されました。
問8	答え ヒエログリフ	ヒエログリフは、絵や図形を組み合わせた象形文字です。主に神殿の壁面や墓石に彫られることが多く、聖なる文字として尊重されていました。記録用にはより簡略化された文字も併用されていました。
問9	答え 楔形文字	葦のペンを粘土に押し付けると三角形の跡がつくため、それが「くさび」の形に見えることからこの名がつけました。
問10	答え 岩宿遺跡	1946年、相沢忠洋が群馬県の岩宿遺跡の崖地で黒曜石の破片（打製石器）を発見しました。その後の本格的な発掘調査により、日本にも明らかに旧石器時代の文化が存在したことが証明されました。この発見は、日本の歴史研究の始まりを大きく遡らせる大発見となりました。
問11	答え 青銅器	青銅器は、銅と錫の合金を型に流し込んで作られた道具で、当時の王が権威を示す祭祀用の器として重宝されました。同時に、神への問いかけを亀の甲羅や牛の骨に刻んだ「甲骨文字」が使用され、これがのちの漢字の源流となりました。
問12	答え モヘンジョ・ダロ	モヘンジョ・ダロは、整然と区画された道路や、レンガ造りの住宅が立ち並ぶ都市遺跡です。特に、大規模な公衆浴場や公共の施設が備わっており、当時の高度な文明レベルを物語っています。
問13	答え 石造建築	石造建築は、巨大な石の角を削り、隙間なく完璧に合わせる高度な技術です。この技術により、インカの建物は接着剤を使わなくても強固で、地震が起きても石同士がわずかに動くことで倒壊を防ぐ仕組みになっています。マチュピチュの都市全体がこの技術で構築されました。
問14	答え メッカ	商業活動の中でさまざまな価値観に触れたムハンマドは、メッカでイスラム教を説き始めました。しかし、既存の偶像崇拜を否定したため、有力者から弾圧を受けることとなります。その後、ムハンマドは拠点メディアナへ移して勢力を蓄え、再びメッカを無血開城して聖地と定めました。
問15	答え 民主政治	民主政治は、成人男性の市民が議会に参加し、直接意見を述べて国の政策を決定する仕組みです。代表的なアテネでは、くじ引きなどで役人を選び、多くの市民に政治への参加機会を与えていました。
問16	答え 民会	アテネの成人男性市民であれば誰でも参加することができ、法律の制定や戦争の決定、役人の選出など重要な国家運営を議論しました。この場所での決定こそが国の意志となる直接民主政とられていたのです。
問17	答え 奴隷制	市民が民会や公職といった政治活動に専念できるのは、農作業や家事などの重労働をすべて奴隷が担っていたからです。市民が政治に打ち込める余裕は、この奴隷による労働に大きく支えられていました。
問18	答え 打製石器	打製石器は、石を他の石で打ち砕き、刃や尖った部分を作った道具です。投げ槍の先や、獲物を解体するためのナイフとして使われました。非常にシンプルな作りですが、用途に応じて形が工夫されており、当時の生存のための技術を象徴するものです。
問19	答え 春秋戦国時代	この時代には、孔子のような「諸子百家」と呼ばれる思想家たちが現れ、社会を安定させるための様々な政治理論を提唱しました。
問20	答え くさび形文字	柔らかい粘土板の上に、葦の茎などを削って作ったペンで押し付けるように書いていたため、線がくさび（木のくさび）のように見えたことからこの名がつけました。当初は絵文字から発展しましたが、次第に抽象的な符号へと変化しました。
問21	答え ユーフラテス川	メソポタミアとはギリシャ語で「川の間の土地」を意味します。チグリス川とユーフラテス川に挟まれたこの地域は、定期的な洪水によって肥沃な土壌が運ばれ、古代から多くの都市国家が興りました。
問22	答え バクス=ローマナ	地中海沿岸は「ローマの海」と呼ばれるほどになり、安全な通商路が整備されたことで貿易や文化交流が非常に活発になりました。この期間、ローマの法や文化が広範囲に浸透しました。
問23	答え メソポタミア文明	メソポタミア文明は、シュメール人などによって築かれた世界最古の文明の一つです。灌漑農業を行い、神殿を中心に都市が発展しました。60進法や太陰暦などの高度な知識が生まれ、のちの文明に多大な影響を与えました。

- 問1 7世紀初めにメッカでイスラム教を開き、信者たちから預言者と仰がれる人物は誰？
- 問2 イスラム教の信者が、日々の礼拝や集団での祈りのために利用する宗教施設を何という？
- 問3 チグリス川とともにメソポタミア文明が栄えた川の名前を何という？
- 問4 インダス文字が刻まれて残されている、当時の人々の証となった道具を何という？
- 問5 モヘンジョ・ダロが流域に位置する、古代文明を支えた川を何という？
- 問6 古代のインダス文明において、都市の衛生環境を整えるために整備された施設を何という？
- 問7 漢の時代に中国と西アジアや地中海地域を結び、東西の文化交流を促進した交易路を何という？
- 問8 群馬県で発見された、日本に旧石器時代から人類が住んでいたことを証明した遺跡を何という？
- 問9 メソポタミア文明において、月の満ち欠けに基づいてつくられた暦を何という？
- 問10 漢の時代に開かれ、中国と西アジアや地中海地域を結んだ交易路を何という？
- 問11 紀元前2500年頃に栄えた文明が誕生した、アジアの川の名前を何という？
- 問12 メソポタミア文明で使われた楔形文字を刻み込むために使用された、やわらかい素材を何という？
- 問13 日本の歴史において、大陸から青銅器などの金属器が伝わり、祭りの道具として使われるようになった時代を何という？
- 問14 旧石器時代の人々が、石を打ち砕いて作った狩りや採集のための道具を何という？
- 問15 前漢の時代、儒教を統治のための中心的な学問として採用した皇帝は誰？
- 問16 儒教を説き、家族のきずなや礼儀を大切にした中国の思想家は誰？
- 問17 インダス文明の遺跡から多く発見されている、文字や動物の図像が刻まれた道具を何という？
- 問18 紀元前2500年頃、インダス川流域で栄えた古代文明を何という？
- 問19 インダス文明に見られる、道路が直交し、上下水道などが整備された都市のあり方を何という？
- 問20 ローマ帝国の初代皇帝として、独裁政治の基礎を固めた人物は誰？
- 問21 中国文明において、高度な技術で製作された祭祀や礼器などに用いられた金属器を何という？
- 問22 アフリカ北東部に位置し、古代エジプト文明の発展を支えた川の名前は何か？

## 答え合わせ・解説

問1	答え ムハンマド	ムハンマドは、唯一神アッラーの啓示を受けたとされ、偶像崇拜を否定し、神の前での平等を説きました。メッカの支配層から迫害を受けましたが、メディナへ移住して勢力を拡大し、ついにメッカを征服しました。彼の言動や教えは聖典『コーラン』にまとめられています。
問2	答え モスク	モスクは礼拝を行う場所であり、美しいドームやミナレット（塔）が特徴です。建物内には偶像を置かず、メッカの方角を示す壁のくぼみであるミフラーブが設けられています。
問3	答え ユーフラテス川	メソポタミアとはギリシャ語で「川の間土地」を意味します。チグリス川とユーフラテス川に挟まれたこの地域は、定期的な洪水によって肥沃な土壌が運ばれ、古代から多くの都市国家が興りました。
問4	答え 印章	インダス文明の遺跡からは、滑石などで作られた「印章」が大量に発見されています。この印章には、独特のインダス文字とともに、牛や象、虎などの動物が精巧に彫り込まれていました。これらは商取引の際に物品に押し付けられ、身分証明として使われたりしたと考えられています。
問5	答え インダス川	紀元前2500年頃、この川の流域にハラッパーやモヘンジョ・ダロといった計画的な都市が建設されました。当時の他の文明と比べても、特に衛生設備が整った都市計画がなされていたことが遺跡からわかっています。
問6	答え 下水道	都市には住宅から汚水を流すためのレンガ造りの下水道が完備されていました。これは紀元前の文明としては極めて珍しく、当時の人々の衛生意識の高さと優れた土木建築技術を示しています。
問7	答え シルクロード	シルクロードは、中国の絹を西方の国々へ運ぶために利用された広大な交易路の総称です。単に品物を交換するだけでなく、仏教やイスラム教などの宗教、芸術、技術などがこの道を通じて各地へ伝播しました。
問8	答え 岩宿遺跡	1946年、相沢忠洋氏が群馬県の岩宿遺跡の崖地で黒曜石の破片（打製石器）を発見しました。その後の本格的な発掘調査により、日本にも明らかに旧石器時代の文化が存在したことが証明されました。この発見は、日本の歴史研究の始まりを大きく遡らせる大発見となりました。
問9	答え 太陰暦	月の満ち欠けの周期を約29.5日とし、それを12回繰り返して1年とする太陰暦がつくられました。また、60進法を用いた数や時間の単位など、現代の私たちの生活にもつながる数学的知識がこの時代に発展しました。
問10	答え シルクロード	シルクロードは、中国の絹がローマ帝国などへ運ばれたことから名付けられました。この道を通じて、絹だけでなく貴重な工芸品や貴金属、さらには仏教やイスラム教といった宗教、天文学や医学といった知識も盛んに交換されました。
問11	答え インダス川	インダス川はヒマラヤ山脈を水源とし、インド亜大陸を流れる大河です。この流域では紀元前2500年頃からインダス文明が興りました。レンガ造りの計画的な都市が建設され、排水設備が整った整然とした生活空間が作られたことが発掘調査で判明しています。
問12	答え 粘土板	この地域で豊富にとれる粘土を平らな板状にし、まだ柔らかいうちに葦（あし）の茎を削ったペンで文字を刻みました。乾燥または焼成することで硬くなり、長期間保存が可能な記録媒体として、行政や商業の取引記録などに広く活用されました。
問13	答え 弥生時代	弥生時代には、稲作による集団での農耕作業が社会の基盤となりました。この時期に大陸から伝来した青銅器は、実用品というよりも祭りや儀式で用いる宝器として重要視され、銅鐸などが製作されました。また、武器として鉄器も伝わり、収穫物を巡る争いから集落を守るための環濠集落なども作られました。
問14	答え 打製石器	打製石器は、石を他の石で打ち砕き、刃や尖った部分を作った道具です。投げ槍の先や、獲物を解体するためのナイフとして使われました。非常にシンプルな作りですが、用途に応じて形が工夫されており、当時の生存のための技術を象徴するものです。
問15	答え 武帝	武帝は、儒教を国家の公認学問として採用し、官吏の登用試験などを通じて儒教を社会の規範としました。また、領土拡大にも力を入れ、現在の中国に近い版図を築き上げました。
問16	答え 孔子	孔子は「仁」を最高徳目とし、血縁的な家族の愛情が社会の秩序を保つ基本であると考えました。彼の考えは、政治とは徳を持って行うべきものという理想に結びついていました。
問17	答え 印章	印章は石などから作られ、そこにはユニークな動物の絵や、現在も解読されていないインダス文字が刻まれています。これらは粘土などに押し付けて、所有者の証明として使われたと考えられています。
問18	答え インダス文明	この文明の最大の特徴は、モヘンジョ・ダロに見られるように非常に整然とした都市計画です。道路が直交し、各家庭に排水設備や上下水道が整っているなど、当時の世界の中でも極めて衛生的で進んだ都市が作られていました。
問19	答え 計画的な都市	計画的な都市とは、道路を基盤の目のように配置し、各住居にレンガ造りの排水溝や上下水道を完備した設計を指します。当時の他の文明と比較しても極めて衛生面で優れており、高い管理能力を持つ統治者が存在したことを示唆しています。
問20	答え アウグストゥス	アウグストゥスは内乱を収め、元老院から尊厳ある者（アウグストゥス）の称号を受け取りました。形式上は共和政の伝統を残しつつ、実質的な独裁権を握って行政や軍を支配する体制を整えました。
問21	答え 青銅器	青銅器は、銅と錫の合金で作られた器です。武器や農具のほか、神をまつる祭祀や、一族の権威を示す礼器として作られました。特に殷の時代のものが有名で、複雑な文様が施されているのが特徴です。
問22	答え ナイル川	ナイル川はエジプト文明の生命線であり、氾濫の予測が重要な政治課題となりました。このため、天文学や数学が発達し、ピラミッドなどの壮大な建築物が作られました。

中学歴史プリント（書き取り）  
人類の出現と文明

名前

得点

/21

- 問1 マチュピチュの遺跡において、接着剤を使わずに石を積み上げる高度な建築技術を何という？
- 問2 旧石器時代の遺跡として重要な岩宿遺跡がある県はどこ？
- 問3 メソポタミア文明において、粘土板に刻まれるために発明された文字を何という？
- 問4 古代中国の黄河流域で、亀の甲羅や動物の骨に刻まれて占いに使われた文字を何という？
- 問5 儒教が日本へ仏教とともに伝わったとされる時期は何世紀頃？
- 問6 中国文明において、高度な技術で製作された祭祀や礼器などに用いられた金属器を何という？
- 問7 岩宿遺跡の発見により、土器が使われる前の時代として確認された歴史区分を何という？
- 問8 群馬県で発見された、日本に旧石器時代から人類が住んでいたことを証明した遺跡を何という？
- 問9 万里の長城などで、遠方の敵の襲来をいち早く知らせるために、火をたいて煙を上げる信号を何という？
- 問10 儒教を説き、家族のきずなや礼儀を大切にされた中国の思想家は誰？
- 問11 メソポタミア文明で高度な数学的知識に基づき使われていた計算法を何という？
- 問12 甲骨文字が変化し、現代の中国でも使用されている文字の体系を何という？
- 問13 ローマ帝国で弾圧されていたが、後に公認され国教となった宗教は何？
- 問14 7世紀、中大兄皇子らが中心となって行われた改革の際に採用された、日本で最初の元号を何という？
- 問15 モヘンジョ・ダロなどの遺跡で見られる、衛生的で整った都市機能の一部を何という？
- 問16 ローマ帝国の初代皇帝として、独裁政治の基礎を固めた人物は誰？
- 問17 古代エジプトで石碑やパピルスへの記録に用いられた、独特な絵文字を何という？
- 問18 イスラム教の創始者であるムハンマドが、唯一の神としてその教えを説いた存在を何という？
- 問19 旧石器時代の人々は、何という道具を使わず、獲物を追って移動しながら生活していましたか？
- 問20 エジプト文明で使用されていた象形文字のことを何という？
- 問21 古代エジプト文明で用いられ、物の形をかたどって作られた絵のような文字を何という？

## 答え合わせ・解説

問1	答え 石造建築	石造建築は、巨大な石の角を削り、隙間なく完璧に合わせる高度な技術です。この技術により、インカの建物は接着剤を使わなくても強固で、地震が起きても石同士がわずかに動くことで倒壊を防ぐ仕組みになっています。マチュピチュの都市全体がこの技術で構築されました。
問2	答え 群馬県	1946年、現在の群馬県みどり市付近で、偶然にも地層から打製石器が発見されました。これにより、日本列島の旧石器文化が学問的に認められるきっかけとなりました。この地は、日本の人類の起源を探る歴史の出発点として位置付けられています。
問3	答え くさび形文字	柔らかい粘土板の上に、葦の茎などを削って作ったペンで押し付けるように書いていたため、線がくさび（木のくさび）のように見えたことからこの名がつけました。当初は絵文字から発展しましたが、次第に抽象的な符号へと変化しました。
問4	答え 甲骨文字	亀の甲羅や牛の肩甲骨などを火で焼き、生じたひび割れの形で吉凶を占いました。その結果を刻み込んだものが甲骨文字です。この文字は、象形文字（ものの形をかたどった文字）を中心としており、現代使われている漢字の直接的な祖先となりました。
問5	答え 6世紀	百済からの使者が仏教の経典や仏像を伝えた際、同時に中国の書物である儒教の経典なども持ち込まれたと考えられています。
問6	答え 青銅器	青銅器は、銅と錫の合金で作られた器です。武器や農具のほか、神をまつる祭祀や、一族の権威を示す礼器として作られました。特に殷の時代のものが有名で、複雑な文様が施されているのが特徴です。
問7	答え 旧石器時代	この時代の日本列島では、人々は獲物を追いかけたり、木の実を採集したりして移動しながら生活していました。岩宿遺跡の発見により、この時代の日本に人類が確実に暮らしていたことが立証されました。
問8	答え 岩宿遺跡	1946年、相沢忠洋が群馬県の岩宿遺跡の崖地で黒曜石の破片（打製石器）を発見しました。その後の本格的な発掘調査により、日本にも明らかに旧石器時代の文化が存在したことが証明されました。この発見は、日本の歴史研究の始まりを大きく遡らせる大発見となりました。
問9	答え のろし	のろしは、山頂や監視塔で薪を燃やし、その煙の色や形、数によって敵の接近などの情報を合図として伝える通信手段です。これにより、軍隊は迅速に対応することができました。
問10	答え 孔子	孔子は「仁」を最高徳目とし、血縁的な家族の愛情が社会の秩序を保つ基本であると考えました。彼の考えは、政治とは徳を持って行うべきものという理想に結びついていました。
問11	答え 60進法	60という数字は割り切れる数が多く、分割や計算に非常に便利であったため、この計算法が発達しました。この知恵によって月の満ち欠けを元にした太陰暦が作られ、暦の基礎が整えられました。
問12	答え 漢字	漢字は、象形文字から派生した表意文字です。秦の始皇帝による文字の統一を経て、書体が整えられました。数千年にわたり、歴史的な記録や文学、法律などの記述に使われ、東アジアの文化圏において中心的な役割を担いました。
問13	答え キリスト教	しかし、信者が増え続ける中で、313年に公認され、その後、4世紀末にはローマ帝国の国教とされました。
問14	答え 大化	645年の大化の改新により「大化」という元号が定められました。これは中国の制度を模倣し、天皇の権威を象徴するために導入された新しい試みです。中央集権的な国家体制を築く「公地公民」や「班田収授の法」といった施策がこの改革の大きな柱となりました。
問15	答え 下水道	モヘンジョ・ダロの各家庭には排水口があり、そこから道路の下に埋められたレンガ造りの下水道へと汚水が流れる仕組みになっていました。このような高度な都市インフラは、当時の他の地域の都市と比べても非常に先進的なものでした。
問16	答え アウグストゥス	アウグストゥスは内乱を収め、元老院から尊厳ある者（アウグストゥス）の称号を受け取りました。形式上は共和政の伝統を残しつつ、実質的な独裁権を握って行政や軍を支配する体制を整えました。
問17	答え ヒエログリフ	ヒエログリフは、動物や植物、日常的な道具などを象った絵文字です。主に神殿や墓などの石碑に刻まれるほか、植物の茎を加工した紙であるパピルスにも記されました。神聖な文字として大切に扱われ、当時の社会生活や思想を今日に伝える貴重な資料となっています。
問18	答え アッラー	ムハンマドは、メッカで瞑想中に唯一神アッラーの啓示を受けたとされ、偶像崇拝を否定し「アッラーのほかに神なし」と説きました。この教えは、神の前での平等を説いたため、多くの人々に受け入れられました。
問19	答え 土器	土器は、粘土を成形し焼いて作った容器です。水を入れて火にかけることで、煮込み料理などが可能になりました。土器が登場しない旧石器時代は、食材を直火で焼くなどの調理法に限られていました。
問20	答え ヒエログリフ	ヒエログリフは、絵や図形を組み合わせた象形文字です。主に神殿の壁面や墓石に彫られることが多く、聖なる文字として尊重されていました。記録用にはより簡略化された文字も併用されていました。
問21	答え ヒエログリフ	ヒエログリフは、鳥や人などの形をそのまま写した文字で、神殿の壁や石碑に多く刻まれました。「聖刻文字」とも呼ばれ、特定の神官や書記によって使用される特別なものでした。

- 問1 古代ギリシアの高度な政治や文化を、労働力として支えていた社会的な仕組みを何という？
- 問2 旧石器時代の人々が、石を打ち砕いて作った狩りや採集のための道具を何という？
- 問3 儒教が日本へ仏教とともに伝わったとされる時期は何世紀頃？
- 問4 イスラム教において、共通の信仰を持つ信者たちによって形成された共同体を何という？
- 問5 土器が使われるよりも前、人々が狩りや採集をして暮らしていた時代を何という？
- 問6 万里の長城などで、遠方の敵の襲来をいち早く知らせるために、火をたいて煙を上げる信号を何という？
- 問7 ローマ帝国の初代皇帝として、独裁政治の基礎を固めた人物は誰？
- 問8 モヘンジョ・ダロが流域に位置する、古代文明を支えた川を何という？
- 問9 紀元前2500年頃に栄えた文明が誕生した、アジアの川の名前を何という？
- 問10 313年にキリスト教を公認し、のちにローマ帝国の国教化へとつながった命令を何という？
- 問11 イスラム教の創始者であるムハンマドが、唯一の神としてその教えを説いた存在を何という？
- 問12 中国文明において、亀の甲羅や動物の骨に刻まれた占いの結果から生まれた文字を何という？
- 問13 イスラム教の信者が、日々の礼拝や集団での祈りのために利用する宗教施設を何という？
- 問14 古代エジプト文明で用いられ、物の形をかたどって作られた絵のような文字を何という？
- 問15 エジプト文明で使用されていた、絵のような独特の文字を何という？
- 問16 始皇帝が北方の遊牧民の侵入を防ぐために修築させた巨大な建造物を何という？
- 問17 エジプト文明で、ナイル川の増水時期を予測するために発達した天文学に基づき作成された暦を何という？
- 問18 乾燥した草原地帯で、家畜を連れて水や草を求めて移動する生活をする人々を何という？
- 問19 前漢の時代、儒教を統治のための中心的な学問として採用した皇帝は誰？
- 問20 旧石器時代の人々は、何という道具を使わず、獲物を追って移動しながら生活していましたか？
- 問21 日本の歴史において、大陸から青銅器などの金属器が伝わり、祭りの道具として使われるようになった時代を何という？

## 答え合わせ・解説

問1	答え 奴隸制	市民が民会や公職といった政治活動に専念できるのは、農作業や家事などの重労働をすべて奴隷が担っていたからです。市民が政治に打ち込める余裕は、この奴隷による労働に大きく支えられていました。
問2	答え 打製石器	打製石器は、石を他の石で打ち砕き、刃や尖った部分を作った道具です。投げ槍の先や、獲物を解体するためのナイフとして使われました。非常にシンプルな作りですが、用途に応じて形が工夫されており、当時の生存のための技術を象徴するものです。
問3	答え 6世紀	百済からの使者が仏教の経典や仏像を伝えた際、同時に中国の書物である儒教の経典なども持ち込まれたと考えられています。
問4	答え ウンマ	ウンマは、信仰を共有するすべての人々が平等な兄弟であるという意識に基づいた宗教的・社会的な共同体です。ここでは、ムハンマドを指導者として、礼拝や喜捨などの戒律を共有し、協力して生活することが求められました。これにより、多様な部族が団結する基盤ができました。
問5	答え 旧石器時代	この時代の人々は、石を打ち欠いて作った「打製石器」を道具として使い、群れで移動しながら動物を狩ったり、木の実などを集めて生活していました。定住する場所は洞窟や簡易的なテントのような場所が中心で、獲得できる食料に合わせて広範囲を移動していました。
問6	答え のろし	のろしは、山頂や監視塔で薪を燃やし、その煙の色や形、数によって敵の接近などの情報を合図として伝える通信手段です。これにより、軍隊は迅速に対応することができました。
問7	答え アウグストゥス	アウグストゥスは内乱を収め、元老院から尊厳ある者（アウグストゥス）の称号を受け取りました。形式上は共和政の伝統を残しつつ、実質的な独裁権を握って行政や軍を支配する体制を整えました。
問8	答え インダス川	紀元前2500年頃、この川の流域にハラッパーやモヘンジョ・ダロといった計画的な都市が建設されました。当時の他の文明と比べても、特に衛生設備が整った都市計画がなされていたことが遺跡からわかっています。
問9	答え インダス川	インダス川はヒマラヤ山脈を水源とし、インド亜大陸を流れる大河です。この流域では紀元前2500年頃からインダス文明が興りました。レンガ造りの計画的な都市が建設され、排水設備が整った整然とした生活空間が作られたことが発掘調査で判明しています。
問10	答え ミラノ勅令	コンスタンティヌス大帝によって出されたミラノ勅令は、キリスト教を含むすべての宗教の自由を認め、これまで行われてきたキリスト教徒への迫害を停止させる画期的な出来事でした。これにより、信徒の財産が返還されるなど、宗教活動が公的に保証されました。
問11	答え アッラー	ムハンマドは、メッカで瞑想中に唯一神アッラーの啓示を受けたとされ、偶像崇拝を否定し「アッラーのほかには神なし」と説きました。この教えは、神の前での平等を説いたため、多くの人々に受け入れられました。
問12	答え 甲骨文字	甲骨文字は、占いの内容や結果を亀の甲羅や牛の肩甲骨に刻んだものです。硬いものに刻むために直線的な線で構成されているのが特徴です。これがのちに形を整えられ、現在の漢字の原型となりました。
問13	答え モスク	モスクは礼拝を行う場所であり、美しいドームやミナレット（塔）が特徴です。建物内には偶像を置かず、メッカの方角を示す壁のくぼみであるミフラーブが設けられています。
問14	答え ヒエログリフ	ヒエログリフは、鳥や人などの形をそのまま写した文字で、神殿の壁や石碑に多く刻まれました。「聖刻文字」とも呼ばれ、特定の神官や書記によって使用される特別なものでした。
問15	答え 象形文字	象形文字は、身近な事物や動物をモチーフにした絵文字に近い文字です。神殿の壁画やパピルスなどに刻まれ、主に祭祀や歴史記録のために使われました。また、当時の王の墓であるピラミッドにも多くの記録が残されています。
問16	答え 万里の長城	始皇帝は、それまでバラバラだった各地の城壁をつなぎ合わせ、大規模な防衛線として万里の長城を完成させました。これにより、農業社会と遊牧社会を物理的に隔てる役割を果たしました。
問17	答え 太陽暦	シリウス星の観測や天体の動きを研究し、1年を365日とする太陽暦が作られました。これにより農耕のスケジュールを立てやすくなり、国家の運営も安定しました。
問18	答え 遊牧民	遊牧民は馬や羊などの家畜を飼育し、乳や肉を食料として、また毛皮を衣服として利用し、自然環境に適応した生活を送りました。
問19	答え 武帝	武帝は、儒教を国家の公認学問として採用し、官吏の登用試験などを通じて儒教を社会の規範としました。また、領土拡大にも力を入れ、現在の中国に近い版図を築き上げました。
問20	答え 土器	土器は、粘土を成形し焼いて作った容器です。水を入れて火にかけることで、煮込み料理などが可能になりました。土器が登場しない旧石器時代は、食材を直火で焼くなどの調理法に限られていました。
問21	答え 弥生時代	弥生時代には、稲作による集団での農耕作業が社会の基盤となりました。この時期に大陸から伝来した青銅器は、実用品というよりも祭りや儀式で用いる宝器として重要視され、銅鐸などが製作されました。また、武器として鉄器も伝わり、収穫物を巡る争いから集落を守るための環濠集落なども作られました。

- 問1 始皇帝が北方の遊牧民の侵入を防ぐために修築させた巨大な建造物を何という？
- 問2 岩宿遺跡で発見され、日本に旧石器時代が存在したことを証明した石器を何という？
- 問3 日本の歴史において、大陸から青銅器などの金属器が伝わり、祭りの道具として使われるようになった時代を何という？
- 問4 モヘンジョ・ダロなどの遺跡で見られる、衛生的で整った都市機能の一部を何という？
- 問5 川の氾濫時期を知るために発達した天文学に基づき、古代エジプトで使われた暦を何という？
- 問6 旧石器時代の人々は、何という道具を使わず、獲物を追って移動しながら生活していましたか？
- 問7 紀元前16世紀ごろ、中国で興った最古の王朝が発展した地域を何という？
- 問8 ローマ帝国で弾圧されていたが、後に公認され国教となった宗教は何？
- 問9 イスラム教において、共通の信仰を持つ信者たちによって形成された共同体を何という？
- 問10 漢の時代に中国と西アジアや地中海地域を結び、東西の文化交流を促進した交易路を何という？
- 問11 孔子が理想的な政治を説いて回った、中国の争いが絶えなかった時代を何という？
- 問12 古代エジプトで石碑やパピルスへの記録に用いられた、独特な絵文字を何という？
- 問13 インダス文字が刻まれて残されている、当時の人々の証となった道具を何という？
- 問14 マチュピチュの遺跡において、接着剤を使わずに石を積み上げる高度な建築技術を何という？
- 問15 インダス文明が発展したことで知られる、現在のインドやパキスタンを流れる川を何という？
- 問16 エルサレムの奪還を掲げて行われ、東西の文化や経済の交流を促進した遠征隊を何という？
- 問17 黄河流域で発展した中国文明において、祭祀などの目的でつくられた金属製の道具を何という？
- 問18 古代エジプト文明の発展を支えた、毎年決まった時期に氾濫して肥沃な土壌をもたらした川を何という？
- 問19 黄河流域で生まれた甲骨文字をルーツとして、現在も使われている文字を何という？
- 問20 古代の都市国家において、市民が直接参加して政治を行うしくみを何という？
- 問21 7世紀、中大兄皇子らが中心となって行われた改革の際に採用された、日本で最初の元号を何という？

## 答え合わせ・解説

問1	答え 万里の長城	始皇帝は、それまでバラバラだった各地の城壁をつなぎ合わせ、大規模な防衛線として万里の長城を完成させました。これにより、農業社会と遊牧社会を物理的に隔てる役割を果たしました。
問2	答え 打製石器	1946年、相沢忠洋が群馬県の岩宿遺跡で地層の中からこの石器を発見しました。石を打ち欠いて作った石器が発見されたことで、土器以前の石器文化が日本にも存在したことが初めて明らかにされました。
問3	答え 弥生時代	弥生時代には、稲作による集団での農耕作業が社会の基盤となりました。この時期に大陸から伝来した青銅器は、実用品というよりも祭りや儀式で用いる宝器として重要視され、銅鐸などが製作されました。また、武器として鉄器も伝わり、収穫物を巡る争いから集落を守るための環濠集落なども作られました。
問4	答え 下水道	モヘンジョ・ダロの各家庭には排水口があり、そこから道路の下に埋められたレンガ造りの下水道へと汚水が流れる仕組みになっていました。このような高度な都市インフラは、当時の他の地域の都市と比べても非常に先進的なものでした。
問5	答え 太陽暦	古代エジプト人は、特定の星が昇る時期を観測することで、氾濫の始まりを予測しました。これが1年を365日とする太陽暦の原型となりました。
問6	答え 土器	土器は、粘土を成形し焼いて作った容器です。水を入れて火にかけることで、煮込み料理などが可能になりました。土器が登場しない旧石器時代は、食材を直火で焼くなどの調理法に限られていました。
問7	答え 黄河流域	黄河は中国北部を流れる大河であり、この流域で紀元前16世紀ごろに「殷」という王朝が成立しました。黄河のほとりでは粟などの穀物栽培が盛んになり、人々が定住することで文明の基礎が築かれました。殷は青銅器を用いた高度な文明であり、王による政治や祭祀が行われていました。
問8	答え キリスト教	しかし、信者が増え続ける中で、313年に公認され、その後、4世紀末にはローマ帝国の国教とされました。
問9	答え ウンマ	ウンマは、信仰を共有するすべての人々が平等な兄弟であるという意識に基づいた宗教的・社会的な共同体です。ここでは、ムハンマドを指導者として、礼拝や喜捨などの戒律を共有し、協力して生活することが求められました。これにより、多様な部族が団結する基盤ができました。
問10	答え シルクロード	シルクロードは、中国の絹を西方の国々へ運ぶために利用された広大な交易路の総称です。単に品物を交換するだけでなく、仏教やイスラム教などの宗教、芸術、技術などがこの道を通じて各地へ伝播しました。
問11	答え 春秋戦国時代	この時代には、孔子のような「諸子百家」と呼ばれる思想家たちが現れ、社会を安定させるための様々な政治理論を提唱しました。
問12	答え ヒエログリフ	ヒエログリフは、動物や植物、日常的な道具などを象った絵文字です。主に神殿や墓などの石碑に刻まれるほか、植物の茎を加工した紙であるパピルスにも記されました。神聖な文字として大切に扱われ、当時の社会生活や思想を今日に伝える貴重な資料となっています。
問13	答え 印章	インダス文明の遺跡からは、滑石などで作られた「印章」が大量に発見されています。この印章には、独特のインダス文字とともに、牛や象、虎などの動物が精巧に彫り込まれていました。これらは商取引の際に物品に押しつけたり、身分証明として使われたりしたと考えられています。
問14	答え 石造建築	石造建築は、巨大な石の角を削り、隙間なく完璧に合わせる高度な技術です。この技術により、インカの建物は接着剤を使わなくても強固で、地震が起きても石同士がわずかに動くことで倒壊を防ぐ仕組みになっています。マチュピチュの都市全体がこの技術で構築されました。
問15	答え インダス川	インダス川流域では、雨季と乾季のサイクルに合わせて農業が営まれました。この川の恩恵を受けることで、モヘンジョ・ダロやハラッパーといった巨大な都市が形成され、食料が安定したことで人口も増加しました。
問16	答え 十字軍	十字軍は、ローマ教皇の呼びかけに応じて組織された武装勢力です。複数回にわたり遠征が行われましたが、本来の目的である聖地の奪還は長続きしませんでした。しかし、この遠征を通じて、進んだイスラムの文化や経済がヨーロッパに流入しました。
問17	答え 青銅器	青銅器は、銅と錫の合金を型に流し込んで作られた道具で、当時の王が権威を示す祭祀用の器として重宝されました。同時に、神への問いかけを亀の甲羅や牛の骨に刻んだ「甲骨文字」が使用され、これがのちの漢字の源流となりました。
問18	答え ナイル川	ナイル川は毎年決まった時期に定期的な氾濫を繰り返し、そのたびに下流域に肥沃な土壌を運びました。人々はこの恵みを利用して農耕を行い、食料を確保することで高度な文明を築くことができました。
問19	答え 漢字	漢字は、意味を表す性質（表意文字）を持つ文字として、長い年月をかけて形状が簡略化され、統一されていきました。秦による中国統一で文字が整理されたことで、広い地域での意思疎通が可能になりました。
問20	答え 民主政治	民主政治は、成人男性の市民が議会に参加し、直接意見を述べて国の政策を決定する仕組みです。代表的なアテネでは、くじ引きなどで役人を選び、多くの市民に政治への参加機会を与えていました。
問21	答え 大化	645年の大化の改新により「大化」という元号が定められました。これは中国の制度を模倣し、天皇の権威を象徴するために導入された新しい試みです。中央集権的な国家体制を築く「公地公民」や「班田収授の法」といった施策がこの改革の大きな柱となりました。